

## スール・スケリー島の大アザラシ

- 1 娘がひとり うたいしながら子守りをしています  
「ああ 坊や良い子ね  
お前のお父さんは誰かしら  
いったい どこに住んでいるのかしら」
- 2 あるとき男が 娘のベッドの側に立ちました  
本当に気味の悪い男でした  
「この俺は みにくい顔をしているが  
その子の父親だ」
- 3 「俺は 陸おかの上では人間で  
海の中ではアザラシだ  
俺の住まいは 陸おかからずっと離れた  
スール・スケリー島の海の中」
- 4 「ああ なんとということ  
ああ こんなことがあるなんて  
スール・スケリー島の大アザラシがやって来て  
私に子供を産ませたなんて」
- 5 すると男は 金貨の袋を取り出して  
娘の膝に置いて言いました  
「幼い子供を渡しておくれ  
これは これまでの養育費」
- 6 「夏の日には 太陽が  
石ころ一つ一つを照らすとき  
俺は 幼い子供を連れ出して  
海の渡り方を教えよう」
- 7 「おまえは 腕自慢の鉄砲撃ちと結婚する  
そいつの腕前は 百発百中  
そいつが放つ一発が  
幼い子供と俺に命中だ」

(近藤和子訳)